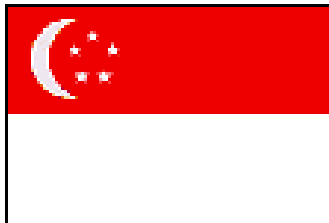




The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore

シンガポールの概要について

2020年3月 一般財団法人自治体国際化協会 シンガポール事務所



Red stands for universal brotherhood and equality of man. White symbolizes pervading and everlasting purity and virtue. The crescent moon represents a young nation on the ascendant, and the five stars depict Singapore's ideals of democracy, peace, progress, justice and equality.

---National Heritage Board, Singapore

1. シンガポールの概況
2. シンガポールの統治機構
3. シンガポールの財政
4. シンガポールの経済
5. シンガポールの歴史
6. 日本との関わり
7. シンガポールの社会・政策の特徴

1.シンガポールの概況（地勢）



位置

北緯1.09～1.29度、
東経103.36～104.25度

・日本との時差▲1時間
(例)日本が正午のとき午前11時

国土面積

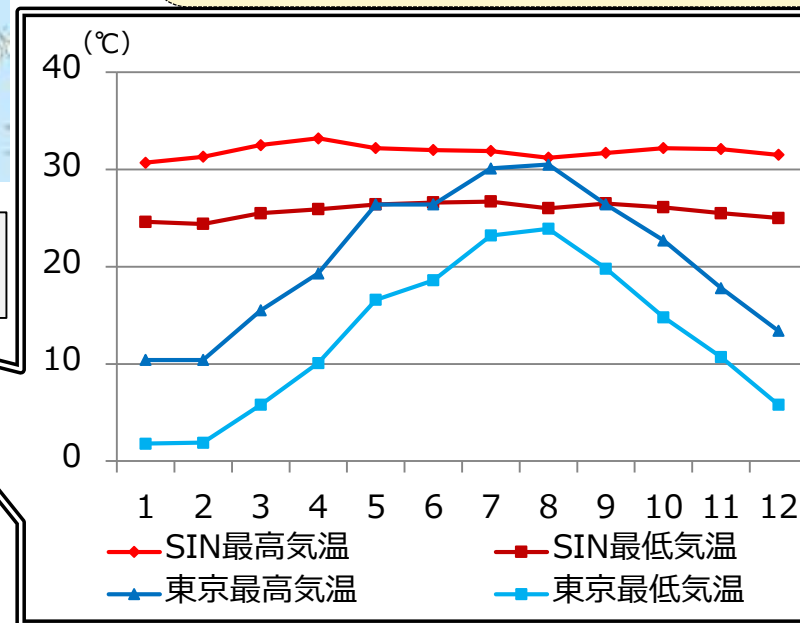
719.9km² [2017年]

・東京23区の面積よりやや大きい。
(626.70km²)
・埋立てにより徐々に拡張
(1965年当時の総面積:575km²)

気候

熱帯雨林気候

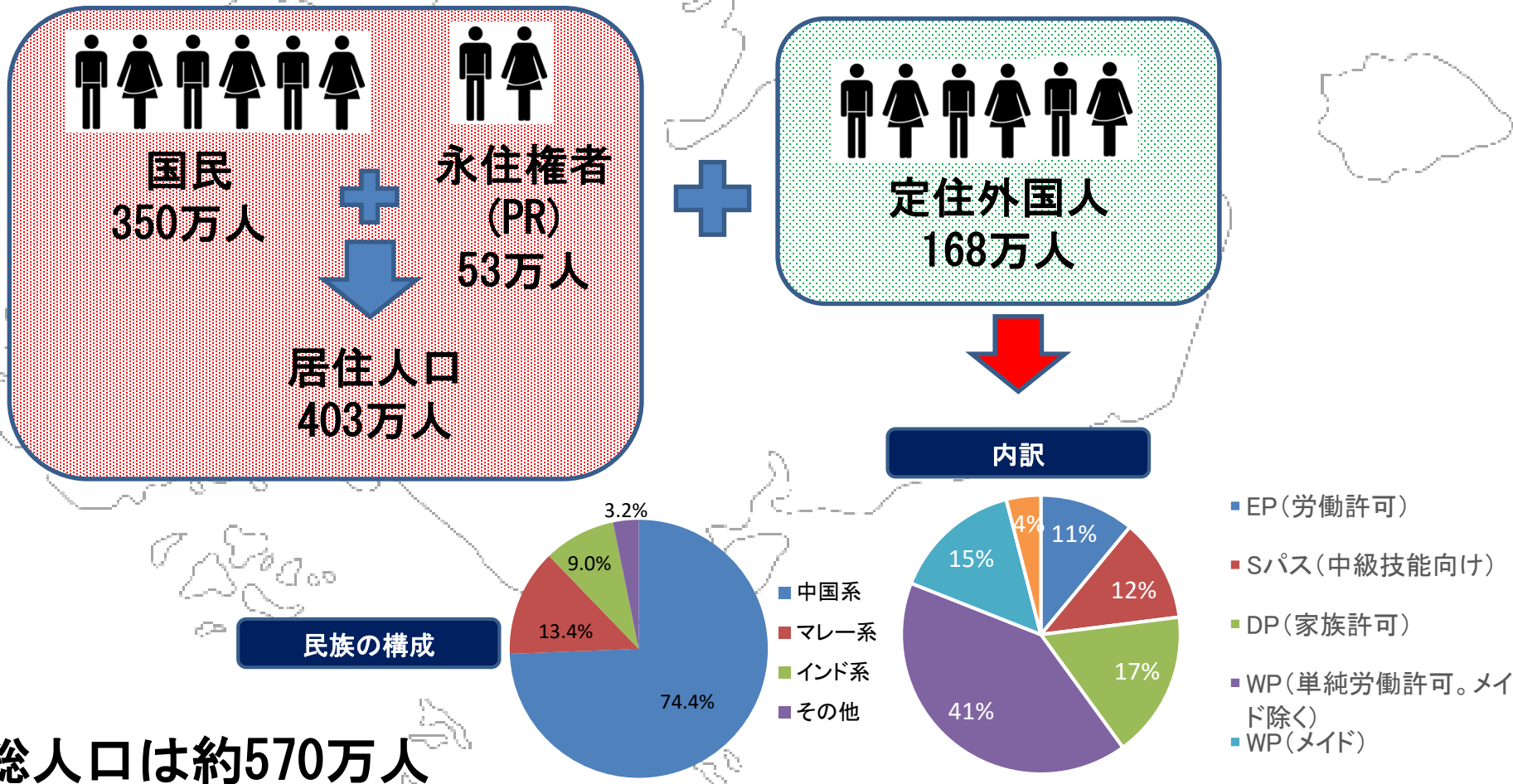
平均最高気温31.1℃ /
平均最低気温25.2℃ [2017年]
台風・地震発生せず、火山なし
ヘイズ(煙害)あり



1. シンガポール住民の概況



◆シンガポールの人口（2019年時点）



総人口は約570万人

出典:シンガポール政府POPULATION IN BRIEF 2018

1.シンガポールの概況(言語、宗教等)



言語	国語 マレー語 公用語 マレー語、中国語(普通話)、 英語、タミル語 共通語 英語 (英語+母語の二言語教育)
宗教	仏教(33.2%)、キリスト教(18.8%)、イスラム教(14.0%)、 道教(10.0%)、ヒンドゥー教(5.0%)、その他(0.5%)、無宗教(18.5%)
資源	・エネルギー、天然資源、食料等あらゆるものを輸入 ・水もマレーシアから一部輸入
徴兵制	・国民及び永住権者(PR)の18歳男子は2年間の兵役 ・兵役後も40歳になるまで毎年予備役訓練がある
住宅	・住宅開発庁(HDB)が建設した住宅に8割のシンガポール国民が入居 ・持ち家比率は9割に達しており、CPFを通じてHDB融資を受けている
食	・ホーカーセンター:衛生問題を解決するため、1960年代に、行商人による屋台を政府主導で1か所に集約したものが起源。 ・国家環境庁(NEA)により衛生基準が管理されている(A~Eランク:Eランクは不合格)

1. シンガポールの統治機構

政体	立憲共和制
元首	大統領 ハリマ・ヤコブ(任期6年(2017年~)、8代目)
行政府	内閣(1府15省) ※国会の信任によって存立(議院内閣制)
歴代首相	   初代(1965-90) 第2代(1990-2004) 第3代(2004-現在) リー・クワンユー ゴー・チョクトン リー・シェンロン
立法府	一院制(与党:人民行動党(PAP))
現議席数	101名(選挙区選出議員89、非選挙区選出議員3、指名議員9)
議員任期	選挙区選出議員・非選挙区選出議員:5年、指名議員:2年半
解散	有(首相の助言により大統領が実施)

1. シンガポールの統治機構②



○今後の展望

- ✓ リー・シェンロン首相は次期総選挙後の退任を表明
- ✓ 次世代(第4世代)の閣僚から次期首相が選出予定
- ✓ 次期首相の有力候補は、
ヘン・スイキヤット副首相兼財務相(57)
※2019年5月1日～副首相に昇格
- ✓ 次期総選挙(独立以降で13回目)は
2021年4月までに実施



(ヘン・スイキヤット副首相兼財務相)

3. シンガポールの財政①



2019年度予算比較

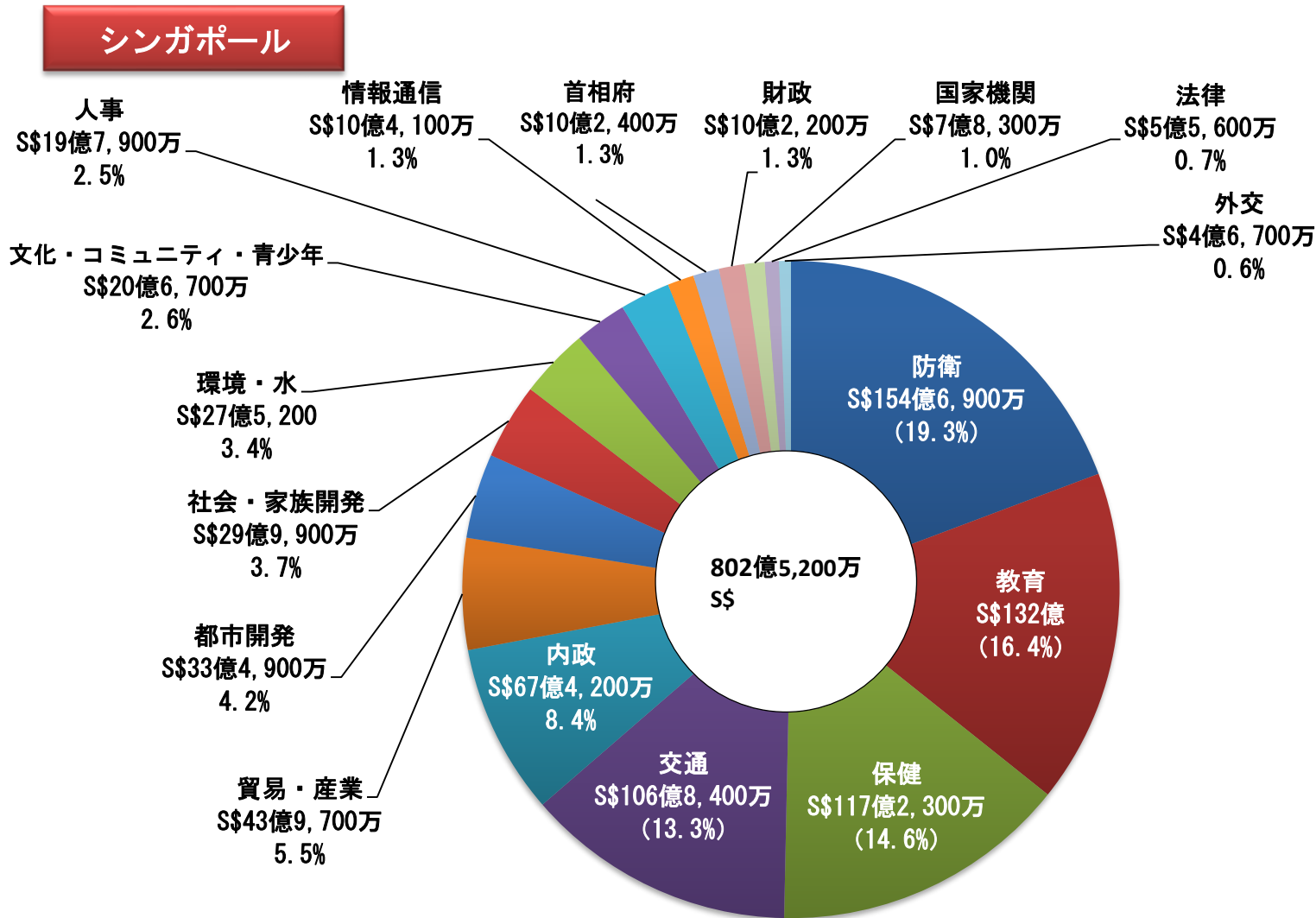
(\$ \$ 1 ≒ 80円)

	歳 出	歳 入	税 収
シンガポール	6兆4,201億円 (\$ \$ 802億5,200万)	5兆9,916億円 (\$ \$ 748億9,500万)	5兆4,176億円 (\$ \$ 677億2,100万)
	特別移転費 1兆2,237億円 (\$ \$ 152億9,700万)	純投資収益 1兆3,735億円 (\$ \$ 171億6,900万)	
日 本	国 : 99兆4,291億円 地方 : 89兆5,930億円	国 : 99兆4,291億円 地方 : 89兆5,930億円	国 : 62兆4,950億円 地方 : 40兆1,731億円

[出典:シンガポール政府公表資料、Analysis of Revenue and Expenditure Financial Year 2019、総務省HP]

3. シンガポールの財政②

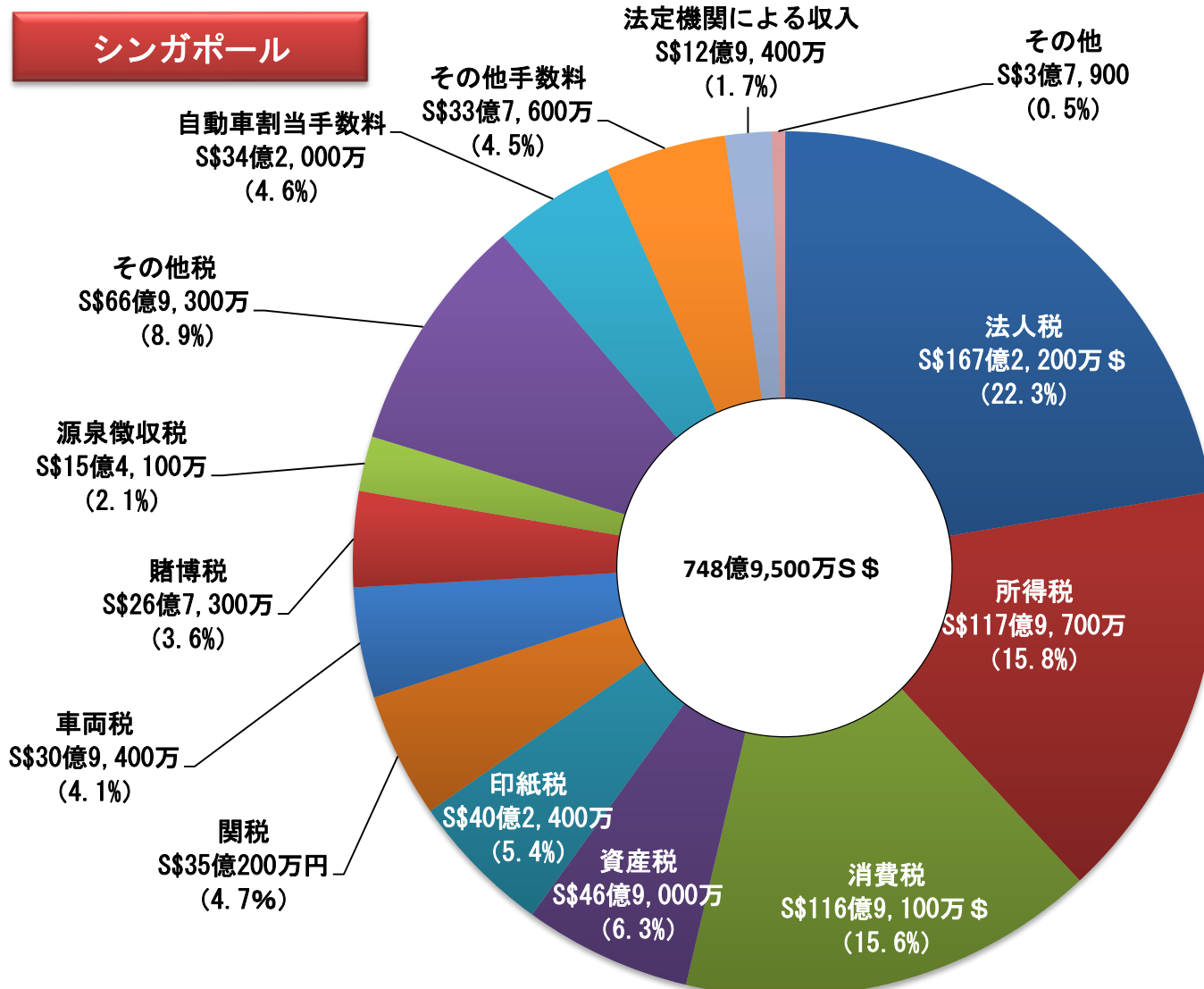
2019年度一般会計予算歳出



[出典:シンガポール政府公表資料、Analysis of Revenue and Expenditure Financial Year 2019]

3. シンガポールの財政③

2019年度一般会計予算歳入



[出典:シンガポール政府公表資料、Analysis of Revenue and Expenditure Financial Year 2019]

3. シンガポールの財政④

シンガポールの特色（政府系投資機関）

政府の準備金を運用する機関が歳入予算に貢献。

→投資収益の一部を歳入予算に繰り入れることで予算黒字化を達成

（2019年度予算では、純投資収益S\$171億6,900万を歳入に繰り入れ）

機関名	内容
テマセク・ホールディングス (Temasek Holdings (Private) Limited) 	シンガポール政府が保有していた株式資産等の運営や政府系企業群を管理する目的で1974年に設立された政府系投資会社。傘下企業の上場で得た株式の売却益などを元手に、国内外の企業への投資活動を積極的に展開。
GIC（旧シンガポール政府投資公社） (GIC Private Limited) 	シンガポールの外貨準備運用等を行う目的で1981年に設立された政府系投資ファンド。2013年にGovernment of Singapore Investment CorporationからGIC Private Limitedに名称を変更。

4.シンガポールの経済

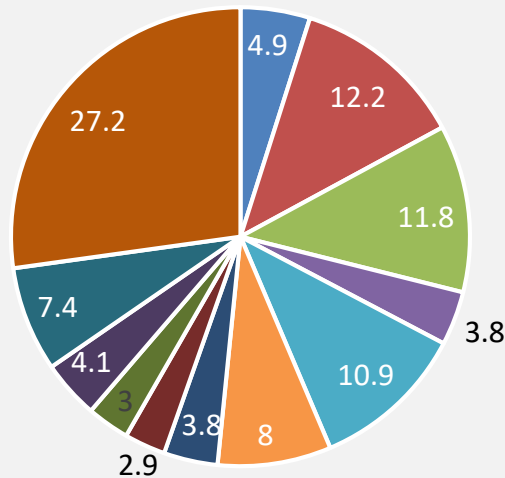
経済指標

(2017年)

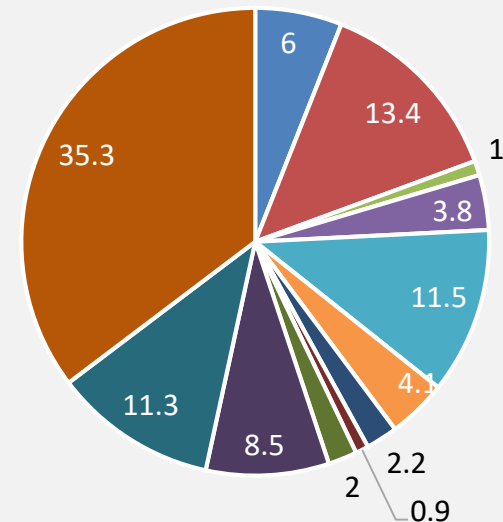
シンガポール:名目GDP: US\$ 3,239億、一人当たり名目GDP:US\$ 57,713
 (参考)日本:名目GDP: US\$ 48,721億、一人当たり名目GDP:US\$ 38,440

貿易相手国 (2018年通関ベース)

輸出割合 (%)
(US\$ 5,556億6,500万)








輸入割合 (%)
(US\$ 5,001億9,400万)



主要産業

製造業(エレクトロニクス、化学関連、バイオメディカル、輸送機械、精密器械)、
 商業、ビジネスサービス、運輸・通信業、金融サービス業

5. シンガポールの歴史

1819年1月28日	英国東インド会社のスタンフォード・ラッフルズ上陸	
1824年	英国、ジョホール王国からシンガポールを委譲	(123年)
1942年2月15日	日本軍占領、昭南島と改称(昭南特別市設置)	
1945年9月5日	終戦 → 英軍による軍政施行	(3年)
1959年6月3日	シンガポール、外交と国防を除く自治権をイギリスから獲得	
1963年9月16日	マレーシア連邦の一州として英国から完全独立	(18年)
1965年8月9日	マレーシアから分離、大統領を元首とする共和国に	 (2年)
		

6.日本との関わり①

在留邦人数

37,504名(2018.10時点 在シンガポール日本大使館への在留届数)

日系企業数

828社(2018.4現在)JCCI(シンガポール日本商工会議所)登録数
2,821社(2016.4現在)帝国データベース調べ

在日シンガポール人数

7,759名(2017.6現在 法務省統計)

経済関係

シンガポールの急速な発展とともに経済関係は緊密になり、1995年4月28日に租税協定、2002年11月に日本にとって初となる経済連携協定「日本・シンガポール新時代経済連携協定」が発効した。

文化交流

2009年11月に日本のファッションやアニメ、文化などを発信するためにジャパン・クリエイティブ・センター(JCC)が設立された。

2016年は日本・シンガポール国交樹立50周年記念の年であり、様々なイベントが開催された。中でも最大の「SJ50まつり」では、オーチャードロードを封鎖し阿波踊りを披露するなど、2日間で11万人を動員した。

6.日本との関わり②

関係団体

○シンガポール日本人会

日本人墓地の管理運営団体を起源としており、2015年には設立100周年を迎えた。日本人学校、日本人会クリニック、日本人墓地の運営・管理そして現地社会との交流といった、いわばシンガポール在住の日本人社会が担うべき公の責務を果している。

○星日文化協会

日本とシンガポールの文化交流の促進を目的に1964年に設立された任意団体で、日本文化祭の企画・運営、日本語学校の運営、青少年交流事業等のほか、日本語能力試験(JLPT)の受託運営も行っている。

○JETAAシンガポール支部

JETAA(JET Alumni Association)とはJETプログラム(The Japan Exchange and Teaching Programme: 語学指導等を行う外国青年招致事業)を終了した参加者による同窓会組織。シンガポール支部は日本文化発信活動として浴衣ワークショップの実施や旅行博における訪日観光PRの実施などシンガポールと日本の懸け橋として活躍。

7. シンガポールの社会・政策の特徴



The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore

①

全方位外交

→ 一方に肩入れしないバランス外交

②

オープン・グローバル型経済、ハブ志向

→ 規制が少なく投資促進 外国との経済連携

③

唯一の資源である人材の育成に注力

→ 能力主義、職業能力訓練

④

民生安定、多民族共生 「シンガポール人」

→ 住宅、教育、国防等で民族融和

⑤

自助の原則

→ 自助を基本として、互助、間接的援助の3原則

～ ご清聴ありがとうございました ～

E N D



The Japan Council of Local Authorities for
International Relations, Singapore